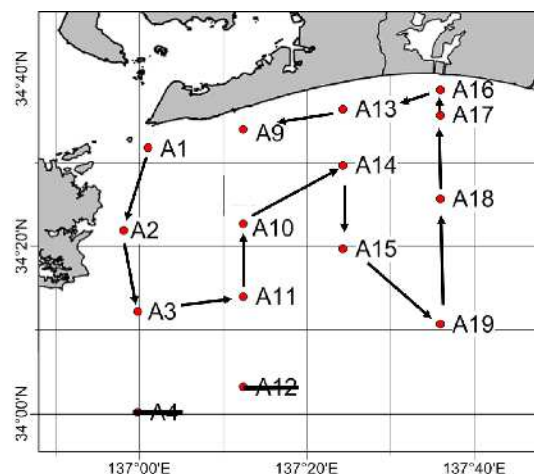


令和2年9月15日

## 【水温の変動】

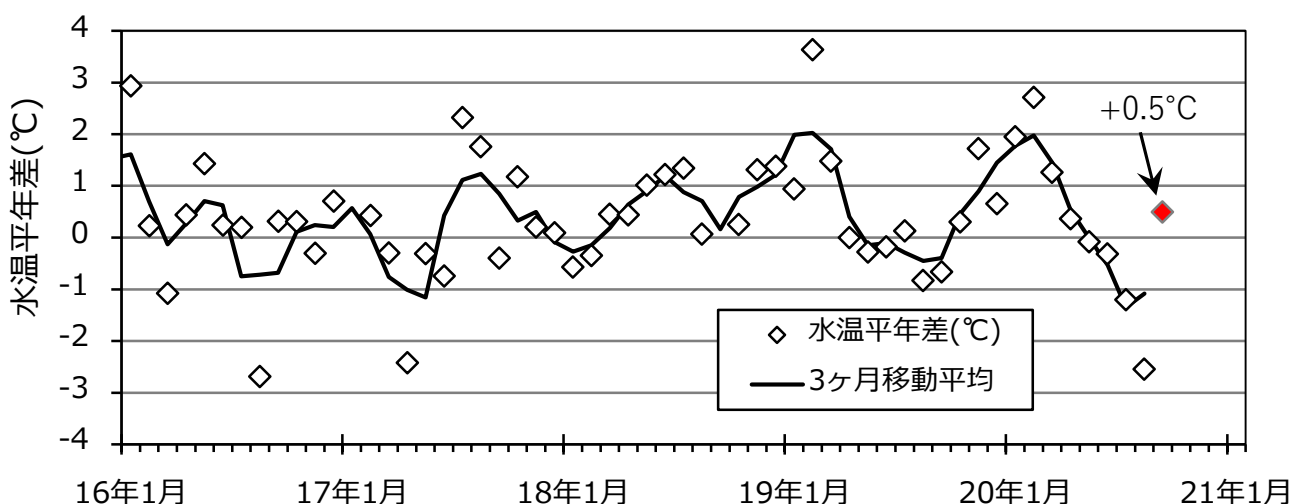
9月9日に、調査船海幸丸により渥美外海の観測を実施しました。湾口部では平年差+0.5℃でやや高め、沖合域では+1.6℃で高めでした。

9月9日の人工衛星画像によると、黒潮は室戸岬沖を離岸、潮岬沖を大きく離岸して北緯30度付近から遠州灘沖をS字状に北上し、沿岸を房総半島沖へ流れています。黒潮の影響により渥美半島沿岸では昇温傾向となっていますが、伊勢湾の湾口付近の水温は27度前後と沖合に比べ低くなっています。

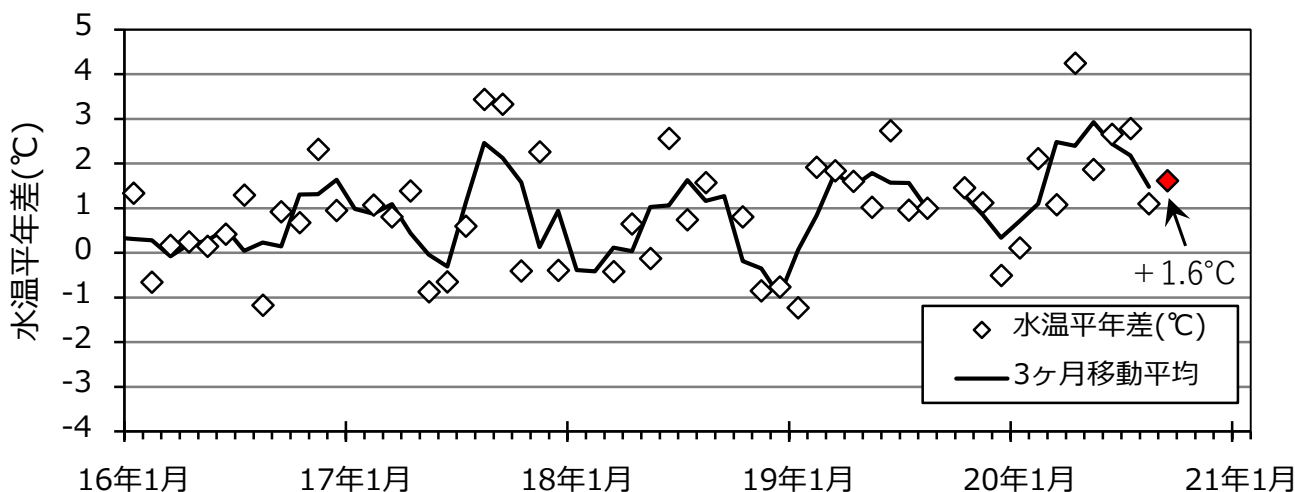


※A4, A12: 欠測

## 湾口部表層 (A1) における水温平年差の変動



## 沖合域水深 200m (A4, A12, A19 の平均) における水温平年差の変動



※水温平年差は過去10年平均値との差

※9月のA4, A12は欠測

## 【渥美外海の海況】

渥美外海の水温は、表層で 25.4~29.1°C、水深 100m で 16.8~17.6°C、200m で 12.7~14.0°C になっていました。水温は沿岸域で低く、黒潮からの暖水波及の強い沖合域で高くなっています。鉛直断面図を見ると、等温線の傾きがほぼ水平となっており、顕著な流れはない模様です。

### 水温の水平分布図と水温, 塩分, 密度の鉛直断面図

